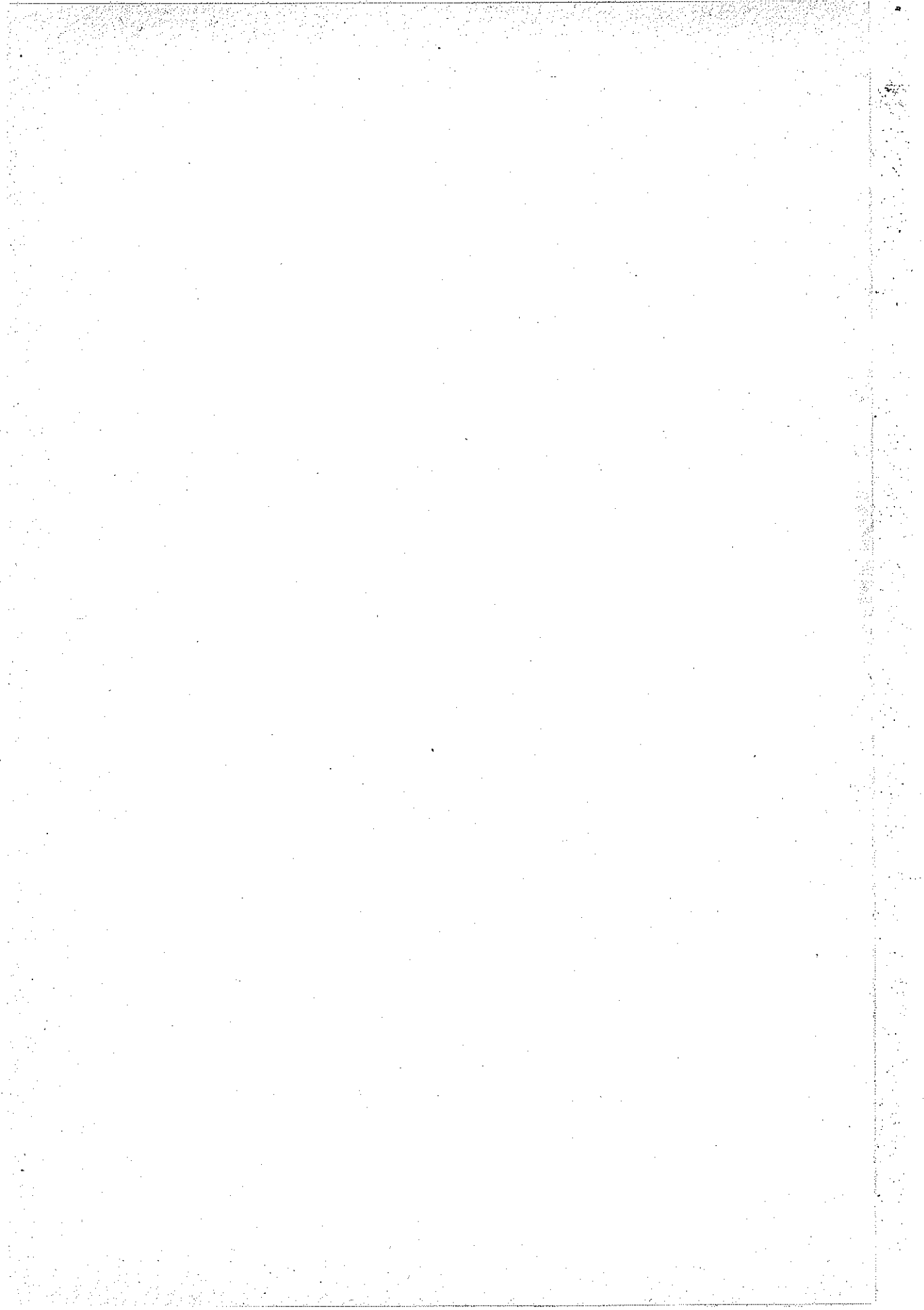


昭和50年11月13日開会
昭和50年11月14日閉会

和泉市議会第2回臨時会会議録

第 4 号

和 泉 市 議 会



和泉市議会第2回臨時会議事目次

昭和50年11月18日(木曜日) 第1日

| | |
|---------------------------------|----|
| ○ 出席議員・欠席議員 | 1頁 |
| ○ 説明理事者その他 | 2頁 |
| ○ 議事日程 | 2頁 |
| ○ 開会宣告 (午前11時5分) | 3頁 |
| ○ 会議録署名議員の指名(田中包治, 吉川伊与一, 出原武司) | 3頁 |
| ○ 市長閉会あいさつ | 3頁 |
| ○ 会期の決定 | 4頁 |
| ○ 日程第1 議長選挙について | 4頁 |
| ○ 休憩 (午前11時15分) | 5頁 |

昭和50年11月18日(火曜日) 第2日

| | |
|---------------------------|-----|
| ○ 出席議員・欠席議員 | 7頁 |
| ○ 説明理事者その他 | 8頁 |
| ○ 議事日程 | 9頁 |
| ○ 開会宣告 (午前11時28分) | 10頁 |
| ○ 日程第1 議長選挙について | 10頁 |
| ○ 日程第2 副議長の辞職許可について | 12頁 |
| ○ 日程第3 副議長選挙について | 13頁 |
| ○ 日程追加 監査委員の選任について | 14頁 |
| ○ 日程第4～第12 委員辞職許可(一括上程) | 17頁 |
| ○ 日程第13～第24 選任並びに選挙(一括上程) | 17頁 |
| ○ 市長閉会のあいさつ | 21頁 |
| ○ 議長閉会のあいさつ | 22頁 |
| ○ 散会宣告 (午後4時58分) | 22頁 |

昭和50年11月13日午前10時和泉市議会第2回臨時会を和泉市役所議場に招集した。

出席議員(25名)

| | | | |
|-----|--------|-----|--------|
| 1番 | 田中幸一君 | 16番 | 横田憲治郎君 |
| 2番 | 木下甲子三君 | 17番 | 山田清二君 |
| 3番 | 金沢勝君 | 18番 | 直村静二君 |
| 5番 | 竹下義章君 | 19番 | 松尾千代一君 |
| 6番 | 柏音三郎君 | 20番 | 寺田茂君 |
| 7番 | 田中包治君 | 21番 | 柳瀬美樹君 |
| 8番 | 吉川伊与一君 | 22番 | 関戸正一君 |
| 9番 | 出原武司君 | 23番 | 貝淵博治君 |
| 10番 | 池辺秀夫君 | 25番 | 藤原要馬君 |
| 11番 | 三井正光君 | 27番 | 成田秀益君 |
| 12番 | 中塚辰之助君 | 28番 | 坂上国治君 |
| 13番 | 藤原利一君 | 29番 | 竹内修一君 |
| 15番 | 上代卯之松君 | | |

地方自治法第121条の規定により、議長より議場に出席を求めたものは次のとおりである。

| | | | |
|----------------------------|-------|---------------|------|
| 市長 | 藤木秀夫 | 建設部長 | 中塚白 |
| 収入役 | 橋本炳 | 建設部理事 | 林徳次 |
| 重要施策推進 室解放センター 一推進担当 | 小林一三 | 教育委員長 | 堀内由延 |
| 総務部長兼 重要施策推 進担当 | 坂口礼之助 | 教育長 | 葛城宗一 |
| 総務部理事 | 西川喜久 | 教育次長兼 管理部長 | 阪東重信 |
| 同和対策部長 | 佐原行雄 | 指導部長 | 乾武俊 |
| 市民部長 | 内田繁 | 水道部長 | 田中稔 |
| 産業衛生部長 | 宇沢清 | 病院長代行 | 岩見洋 |

病院事務局長 平野 誠 蔵
消 防 長 和 田 増 義

用地担当理事 西川 武 雄
廉土地開発公社事務局長

○
本会の議事を速記法により記録したものは、次のとおりである。

和泉市議会嘱託速記士 中野 満 男

○
本会の事務局長及び職員は、次のとおりである。

事 務 局 長 北 野 丈 夫
次 長 吉 岡 昭 男
議 事 ・ 調 査 係 長 西 垣 宏 高
調 査 係 佐 土 谷 茂 一
議 事 係 山 本 雅 俊

○
本日の議事日程は次の通りである。

昭和50年和泉市議会第2回臨時会議事日程

(11月13日)

| 日程 | 件 名 | 摘 要 |
|----|-----------------|-----|
| 1. | 議 長 選 挙 に つ い て | |

(午前11時5分開会)

- 副議長(竹下義章君) 大変長らくお待たせいたしました。議員の皆さんには公私何かとお忙しいところ御出席くださりまして、まことにありがとうございます。

これより昭和50年第2回臨時会を開催いたします。それでは、本日の出席議員数及び欠席数などの氏名を局長をして御報告させます。 局長

(市会事務局長報告)

- 市会事務局長(北野丈夫君) 御報告申し上げます。ただいま御出席の議員さんは22名でございます。欠席届け出の議員さんはございません。遅刻届けの議員さんは藤原要馬議員さん、その他の方につきましては、ほどなくお見えになるものと思います。現在22名でございます。

- 副議長(竹下義章君) ただいまの報告どおり、出席議員22名をもちまして議会は成立しておりますので、これより本日の会議を開きます。

- 副議長(竹下義章君) 会議録署名議員を7番、田中包治君、8番、吉川伊与一君、10番 出原武司君、以上、8名をお願いいたします。

本日の議会出席を求めた者の氏名及び議事日程は、お手元に印刷配布してあるとおりでありますので、よろしく御了解いただきます。

この際、市長のあいさつをお願いいたします。 市長。

(市長あいさつ)

- 市長(藤木秀夫君) 開会にあたりまして一言、ごあいさつを申し上げます。

今般、議会の要請によりまして、本日、ここに第2回臨時会をお願い申し上げたところ、議員皆様方には、農繁期の大変お忙しい折にもかかわらず御出席いただき、ただいま議会が成立いたしましたことを衷心より厚く御礼申し上げます。

御承知のように、本日の臨時会は議長の選出並びに各委員の選任についてであります。何とぞよろしく御選任いただきますようお願い申し上げまして、はなはだ簡単でございますが、開会にあたってのごあいさつといたします。

- 副議長(竹下義章君) 市長のあいさつが終わりました。

この際お諮りいたします。本臨時会の会期は、議会運営の決定に基づきまして、本日より18日までの6日間と決定したいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものを認め、本日より18日までの6日間と決定いたします。

なお、本臨時会の会期の日程は、別紙印刷配布してあるとおりでありますので、御了解賜りたいと存じます。

○ 副議長(竹下義章君) それでは、これより日程審議に入ります。

日程第一「議長選挙について」を議題といたします。

お諮りいたします。本件につきましては告示以来、いろいろと各会派におきまして調整をいただいていると思いますので、本件についていかが取り扱いをいたしますか、皆さん方にお伺いをいたしたいと存じます。 はい、直村議員。

○ 18番(直村静二君) まあ、役運でございますので、それなりにいろいろと調整もありましたが、以上の段階で直ちに選挙に入ることになれば、それはそれで入ってもらうのも結構だし、議長判断で投票に入れないということであれば、議長の判断にまかせるということにしてはどうか。

○ 副議長(竹下義章君) 坂上議員。

○ 28番(坂上国治君) この役員選挙の問題について、議長の方から18日の日までに、あらかじめ、ひとつこれを進めておいてほしいということがあったわけでございますけれども、昨日来、皆様方に聞くところによりますと、まだ十分調整がなされていないように聞いておりますので、もうしばらくご猶予願いたいと思います。

○ 副議長(竹下義章君) 他に何かございませんか。

○ 7番(田中包治君) 皆さん御存じのとおり、先月からずうっと調整作業をやっていただきましたけれども、結局いかなかったわけですね。ここではっきり言いたいのは、きょうはこれで会議をやめまして、持ち帰って、いわゆる自分らが正しいという候補者を各派で決めて、そして、あしたの10時から投票に入ると。その中で、いろいろ問題が、いきさつがあらうと思いますけれども、当選した人については、お互いに議員が協力し合うという確認しながら、きょうはここでもう休会いたしまして、各派が自主的に議長選出し、そして、あしたの10時に開会冒頭に議長選挙を行う、こういうことに決めたいんじゃないかと思います。

というのは、議長候補があったりや、なかったりと、いろいろと調整はいたしましたけれども、この時点になって調整ということは不可能ではないか、そう考えますので、一応きょうは、各派が持ち帰って相談し、適当な人を各派で選んで、それに基づいて選挙をやると。こういうようにして選挙法に基づく、さらに互選の原則に基づいて、この際選出せられたらと、そうい

うふうに考えます。

- 副議長（竹下義章君） 他におられませんか。 藤原議員。
- 25番（藤原要馬君） これは先月からやっているわけで、非常に問題だと思っております。あす直ちにやれと言っても、できるかどうか、これは疑問だと思っております。現在においても調整のついておらない中ですから、皆が努力するというところでやらなければ、しょうないと思えますけれども、この点については議長に一任したらいいと思えます。任します。
- 副議長（竹下義章君） では、他にないと思っておりますので、いま、いろいろと言われておりますが、私も告示以来、いろいろと代表者会議の空気の中で、皆さん方の御意見を聞くならば、まだ調整がなされておらないというようなことでもございますし、いま田中議員の方から、あすやったらどうかというようなこともございますので、いままでの流れを見まして、やはりそう簡単に、ということは非常にむずかしいんじゃないかという感じがいたしますので、できましたら、直ちにこの場は休憩をしたいというように思いますが、この点で御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

では、ただいまから調整のために休憩をいたします。

（午前11時15分休憩）

1. The first part of the document
 2. describes the general situation
 3. and the objectives of the study.
 4. The second part contains
 5. a detailed description of the
 6. methods used in the research.
 7. The third part presents the
 8. results of the study and
 9. discusses their implications.
 10. The final part concludes the
 11. study and offers suggestions
 12. for further research.

昭和50年11月18日午前10時和泉市議会第2回臨時会を和泉市役所議事場に招集した。

出席議員(25名)

| | | | |
|-----|--------|-----|--------|
| 1番 | 田中幸一君 | 16番 | 橋田憲治郎君 |
| 2番 | 木下甲子三君 | 17番 | 山田清二君 |
| 3番 | 金沢勝君 | 18番 | 直村静二君 |
| 5番 | 竹下義章君 | 19番 | 松尾千代一君 |
| 6番 | 柏音三郎君 | 20番 | 寺田茂君 |
| 7番 | 田中包治君 | 21番 | 柳瀬美樹君 |
| 8番 | 吉川伊与一君 | 22番 | 関戸正一君 |
| 9番 | 出原武司君 | 23番 | 貝淵博治君 |
| 10番 | 池辺秀夫君 | 25番 | 藤原要馬君 |
| 11番 | 三井正光君 | 27番 | 成田秀益君 |
| 12番 | 中塚辰之助君 | 28番 | 坂上国治君 |
| 13番 | 藤原利一君 | 29番 | 竹内修一君 |
| 15番 | 上代卯之松君 | | |

地方自治法121条の規定により、議長より議場に出席を求めたものは次のとおりである。

| | | | |
|---------------------------|-------|---------------|-------|
| 市長 | 藤木秀夫 | 建設部理事 | 林徳次 |
| 収入役 | 橋本 焔 | 教育委員長 | 堀内由延 |
| 重要施策推進 室解放センタ ー推進担当 | 小林一三 | 教 育 長 | 葛城宗一 |
| 総務部長廉 重施策推 進担当 | 坂口礼之助 | 教育次長廉 管理部長 | 阪東重信 |
| 総務部理事 | 西川喜久 | 指導部長 | 乾 武俊 |
| 同和对策部長 | 佐原行雄 | 水道部長 | 田中 稔 |
| 市民部長 | 内田 繁 | 病院長代行 | 岩見 洋 |
| 産業衛生部長 | 宇田 清 | 病院事務局長 | 平野 誠蔵 |
| 建設部長 | 中塚 白 | 消 防 長 | 和田増義 |

用地担当理事
 藤土地開発公 西川 武雄
 社事務局長

○
 本会の議事を速記法により記録したものは、次のとおりである。

和泉市議会嘱託速記士 中野 満 男

○
 本会の事務局長及び職員は、次のとおりである。

事務局長 北野 丈夫
 次 長 吉岡 昭 男
 議事・調査係長 西垣 宏 高
 調 査 係 佐土谷 茂 一
 議 事 係 山 本 雅 俊

○
 本日の議事日程は次のとおりである。

昭和50年和泉市議会第2回臨時会議事日程

(11月18日)

| 日程 | 件 名 | 摘 要 |
|----|----------|-----|
| 1 | 議長選挙について | |
| | | |

昭和50年和泉市議会第2回臨時会議事日程（追加）

（11月18日）

| 日程 | 件名 | 摘要 |
|----|---------------------------|----|
| 2 | 副議長の辞職許可について | |
| 3 | 副議長選挙について | |
| 4 | 常任委員会委員の辞職許可について | |
| 5 | 議会運営委員会委員の辞職許可について | |
| 6 | 交通公害対策委員会委員の辞職許可について | |
| 7 | 開発事業対策委員会委員の辞職許可について | |
| 8 | 第2阪和国道対策委員会委員の辞職許可について | |
| 9 | 和泉市立病院特別委員会委員の辞職許可について | |
| 10 | 同和対策特別委員会委員の辞職許可について | |
| 11 | 公園、墓地設置委員会委員の辞職許可について | |
| 12 | 関西新国際空港対策特別委員会委員の辞職許可について | |
| 13 | 常任委員会委員の選任について | |
| 14 | 議会運営委員会委員の選任について | |
| 15 | 交通、公害対策委員会委員の選任について | |
| 16 | 開発事業対策委員会委員の選任について | |
| 17 | 第2阪和国道対策委員会委員の選任について | |
| 18 | 和泉市立病院特別委員会委員の選任について | |
| 19 | 同和対策特別委員会委員の選任について | |
| 20 | 公園、墓地設置委員会委員の選任について | |
| 21 | 関西新国際空港対策特別委員会委員の選任について | |
| 22 | 泉北環境整備施設組合議会議員の選挙について | |
| 23 | 泉北水道企業団議会議員の選挙について | |
| 24 | 決算審査特別委員会委員の選任について | |
| 追加 | 議案第52号審査委員の選任について | |

(午前11時28分開議)

- 副議長(竹下義章君) 大変長らくお待たせいたしました。議員の皆様には何かとお忙しいところ、多数御出席くださりましてありがとうございます。

それでは、本日の出席議員数及び欠席議員等の氏名を報告させます。

(市会事務局長報告)

- 市会事務局長(北野丈夫君) 御報告申し上げます。

ただいま御出席の議員さんは24名でございます。遅刻、欠席の届け出はございません。その他の方につきましては、ほどなくお見えになるものと思います。現在、24名でございます。

○

- 副議長(竹下義章君) ただいまの報告どおり、24名出席につき議会は成立しておりますので、これより本日の会議を開きます。

○

- 副議長(竹下義章君)

日程第1「議長選挙について」を議題といたします。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よって選挙の方法は指名推選によることに決しました。

○

- 副議長(竹下義章君) お諮りいたします。副議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よって、副議長において指名することに決しました。

○

- 副議長(竹下義章君) 議長に貝淵博治君を指名いたします。お諮りいたします。ただいま副議長において指名いたしました貝淵博治君を議長の当選人と定めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よってただいま指名いたしました貝淵博治君が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました貝淵博治君が議場におられますので、本席から会議規則第

29条第2項の規定により告知いたします。

議長のあいさつを願います。

(議長あいさつ)

- 議長(貝淵博治君) まことに僭越でございますが、一言、御礼とごあいさつを申し上げます。

皆さんの温かい御推挙によりまして、ただいま議長に選任させていただいたわけでございます。何を申し上げましても、浅学非才な私でございます。この温かい気持の意を体しまして懸命の努力を払いたい、かように存ずる次第でございます。

激動する現社会情勢の中で、和泉市を指して言うてるがごとく厳しい現状の当市でございます。皆様の温かい、絶大なる御協力と御指導をいただかなければ、とうてい、この重責は全うできないと考える次第でございます。非常に微力でございますが、皆さんの温かい御協力を得まして、自分の期間内だけ懸命に努力していきたい、かように存ずる次第でございます。今後とも懸命に市の発展のため鋭意努力する覚悟でございます。

なおまた、明後日に控えた市長選告示、そして市長選と多事多難な現今をどう切り抜けていくか、御推挙をいたがきながらも、私、非常に懸念するものでございますが、よろしく今後ともお願い申し上げます、まことに意を得ませんが、一言、御礼とごあいさつにかえます。ありがとうございます。(拍手)

- 副議長(竹下義章君) 以上をもちまして私の任務が終わりました。私、非常に不慣れなため皆様方に御迷惑をおかけいたしました、皆様方の御協力によりまして、無事職務を終わらせていただきましたことを厚く御礼申し上げます。

それでは、新議長に申し送ります。どうもありがとうございました。それでは貝淵議長、議長席にお着き願います。

(貝淵議長、議長席に着く)

- 議長(貝淵博治君) 先ほどあいさつでも申し上げましたとおり、ひとつよろしく願い申し上げます。

ただいま副議長より辞職願が提出されました。

お諮りいたします。「副議長の辞職許可について」を日程に追加いたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないようでございますので、本件を日程に追加いたします。

- 議長（貝淵博治君） それでは、「副議長の辞職許可について」を議題といたします。
辞職願を朗読させます。

（市会事務局長朗読）

- 市会事務局長（北野丈夫君） 朗読いたします。

辞 職 願

今般、都合により副議長の職を辞したくお願いいたします

昭和50年11月18日

和泉市議会副議長

竹 下 義 章

和泉市議会議長

貝 淵 博 治 殿

- 議長（貝淵博治君） 竹下義章君の副議長の辞職を許可するに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。よって、竹下義章君の副議長の辞職を許可することに決しました。

この際、辞職されました竹下義章君からごあいさつをしたいという願い出がありますので、これを許します。

（竹下義章君あいさつ）

- 5番（竹下義章君） ただいま、私の副議長の辞表を受理していただきまして、まことにありがとうございました。この一年間を振り返りますといろいろ多難なことが数多くございました。しかしながら、皆様方の温かい御指導と御協力をいただき、本日まで無事過ごすことができました。本当にありがとうございました。

特に今回の役選につきましては、10月31日まで会期延長、また臨時会という、非常にむずかしい中にもかかわらず、満場一致の推選の方式で新議長を誕生させていただきましたことも、重ねて私より心から御礼を申し上げ、はなはだ簡単でございますが、私の御礼の言葉にかえさせていただきます。どうもありがとうございました。（拍手）

- 議長（貝淵博治君） 去る10月8日から前池辺議長さんが辞任されて今日まで、竹下副議長さんには非常に御苦勞をかけました。どうも長らくまことにありがとうございました。

お諮りいたします。「副議長の選挙について」を日程に追加したいと思います。御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認め、「副議長選挙について」を日程に追加したいと存じます。

それでは、「副議長選挙について」を議題といたします。

お諮りいたします。副議長選挙につきましていかがいたしましょうか。

○ 1番(田中幸一君) 順調に議事が進んでおりますので、ここでひとつ休憩をしていただきたい、かように存じます。

○ 議長(貝淵博治君) 田中議員の発言に対して御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないようでございますので、暫時休憩して午後1時から副議長選に入りたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

(午前11時40分休憩)

(午後2時22分再開)

○ 議長(貝淵博治君) 大変お待たせいたしました。それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

副議長選の問題ですが、お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認めます。よって、選挙の方法は、指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。議長において指名することにいたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よって議長において指名することに決しました。

副議長に横田憲治郎君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました横田憲治郎君を副議長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました横田憲治郎君が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました横田憲治郎君が議場におられますので、本席から会議規則第29条第2項の規定によって告知いたします。

この際、副議長のあいさつを願います。

(副議長あいさつ)

- 副議長(横田憲治郎君) 今般図らずも皆さんの御推挙によりまして、全く若輩でございますが、副議長の任を仰せつかり、まことにありがとうございます。もとより御承知のとおり、議會きっての若輩者でございます。万事に不慣れの上浅学非才でございますので、皆さん方の御協力、御支援をさらに賜らねば、とうてい、続けてまいることは至難であろうと考えます。しかし、一度御指名を受けました以上は、困難で多事多難な現今の情勢下、市民を代表する議會としてスムーズに、さらにまた、市民の与望を担う議會として、議長を補佐いたしまして懸命に努めてまいりたいと、かように決意いたしておりますので、何分とも今後よろしく御指導をお願い申し上げ、就任のごあいさつにかえさせていただきます。どうぞよろしく(拍手)

- 議長(貝淵博治君) 次に監査委員の件でございますが、お諮りいたします。本日、市長より「監査委員の選任について」の議案が提出されましたので、この際日程に追加し、日程を一部変更いたしまして、これを議題といたしましたと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

それでは、「監査委員の選任について」を議題といたします。

議案を朗読させます。

(市会事務局長朗読)

議案第52号

監査委員の選任について

次の者を監査委員に選任するにつき、地方自治法第196条第1項の規定により、議会の同意を求めらる。

昭和50年11月18日提出

和泉市長 藤 木 秀 夫

住 所

氏 名

生年月日

職 業

議案第52号参考資料

地方自治法(昭和22年法律第67号)抜すい

(監査委員の選任及び職禁止)

第196条 監査委員は、普通地方公共団体の長が、議会の同意を得て、財務管理又は事業の経営管理について専門の知識又は経験を有する者(以下本款において「知識経験を有する者」という。)及び議員のうちから、これを選任する。この場合において、議員のうちから選任する監査委員の数は、監査委員の定数が4人のときは2人又は1人、3人以内のときは1人とするものとする。

2~3 略

(監査委員の任期)

第197条 監査委員の任期は、知識経験を有する者のうちから選任される者にあつては4年とし、議員のうちから選任される者にあつては議員の任期による。ただし、後任者が選任されるまでの間、その職務を行うことを妨げない。

○ 議長(貝淵博治君) お諮りいたします。ここで暫時休憩いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。(「異議なし」と呼ぶ者あり)

- 議長（貝淵博治君） それでは、暫時休憩いたします。

（午後 2 時 28 分休憩）

（午後 2 時 53 分再開）

- 議長（貝淵博治君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

「監査委員の選任について」を議題といたしますが、ここで提案理由の説明を願います。

- 市長（藤木秀夫君） ただいま御上程になりました議案第 52 号「監査委員の選任について」の提案理由並びに内容について御説明申し上げます。

このたび、議会選出の監査委員竹内修一氏から都合により監査委員を辞任いたしたい旨の届け出がありました。ここにその後任の監査委員を御選任いたしたく、御提案申し上げる次第でございます。

つきましては、その後任に関戸正一氏を監査委員として選任いたしたく存する次第でございます。関戸正一議員さんには皆様方、すでに御承知のとおり、人格謹見ともに兼ね備えられた方であり、監査委員として適任者であると存じます。何とぞ議員皆様方の御了承を得まして、満場一致御同意を賜りますようお願い申し上げます。

なお、辞任されました竹内議員さんには、御就任以来、地方自治監査制度の適切な運営に格段の御尽力を賜りましたこと対しまして、ここに深甚なる感謝の意を表するものでございます。はなはだ簡単でございますが、提案の理由にかえさせていただきます。よろしく願いいたします。

- 議長（貝淵博治君） 提案理由の説明が終わりました。

本件を原案どおり同意するに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認め、議案第 52 号を同意することに決定いたします。

ただいま御同意をいただきました監査委員さんの関戸正一君にあいさつを許可いたします。

（監査委員あいさつ）

- 監査委員（関戸正一君） ただいま皆さんの御推選によりまして、監査委員という思いがけない大役を仰せつかりまして、今後とも皆さんの御協力と御支援をお願いいたします。どうかよろしく願いいたします。（拍手）

- 議長（貝淵博治君） ここでお諮りいたします。

日程第4より日程第12までの委員辞職許可及び日程第13より日程第24までの選任並びに選挙についてをそれぞれ日程に追加したいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認め、それぞれ日程に追加して議題とすることに決めます。

○ 議長(貝淵博治君) それでは、日程第4より日程第12までは、各委員の辞職許可でありますので、これを一括上程いたします。

お諮りいたします。各委員の辞職を許可することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御意諺ないものと認め、日程第4より日程第12までの各委員の辞職は許可されました。

○ 議長(貝淵博治君) それでは、日程第13より日程第24までの各委員の選任及び選挙についてを議題といたします。

この際暫時休憩いたしまして、委員会室において議員総会に切りかえ、各議員の役割をお決め願いたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

○ 議長(貝淵博治君) お諮りいたしますが、本日の会議時間は、議事の都合により延びるかも知りませんが、この際、あらかじめ延長いたすときもよろしくお願ひしたいと思いますが御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないようですので、本日の会議時間は延長することがあってもよろしくお願ひ申し上げます。

○ 議長(貝淵博治君)
それでは、休憩いたします。

(午後3時休憩)

(午後4時30分再開)

○ 議長(貝淵博治君) それでは、休憩前に引き続きまして会議を開きます。

○ 議長(貝淵博治君) 各委員の選任につきましては、先刻来の議員総会におきまして種々御検討願っておりますので、はなはだ僭越ではございますが、私より選任及び推選させていただきます。

きたいと存じますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認め、各委員の氏名を局長をして朗読させます。

(市会事務局長朗読)

総務委員会委員に

藤原利一議員 出原武司議員 柳瀬美樹議員

竹内修一議員 関戸正一議員 成田秀益議員

以上6名でございます。

次に厚生文教委員会委員に

田中幸一議員 吉川伊与一議員 池辺秀夫議員

寺田茂議員 木下甲子三議員 金沢勝議員

以上6名でございます。

次に建設委員会委員に

松尾千代一議員 直村静二議員 藤原要馬議員

上代卯之松議員 横田憲治郎議員 竹下義章議員

以上6名でございます。

次に産業衛生委員会委員に

坂上国治議員 田中包治議員 柏音三郎議員

山田清二議員 中塚辰之助議員 三井正光議員

貝淵博治議員

以上7名でございます。

次に議会運営委員会委員に

柏音三郎議員 池辺秀夫議員 竹下義章議員

松尾千代一議員 関戸正一議員 田中包治議員

直村静二議員 木下甲子三議員 出原武司議員

吉川伊与一議員 竹内修一議員

以上11名でございます。

次に特別委員会の交通公害対策委員会委員に

藤原要馬議員 藤原利一議員 中塚辰之助議員

田中幸一議員 柳瀬美樹議員 山田清二議員

金 沢 勝 議員 三 井 正 光 議員 吉 川 伊与一 議員
竹 内 修 一 議員 寺 田 茂 議員

以上11名でございます。

次に開発事業対策委員会委員に

中 塚 辰之助 議員 関 戸 正 一 議員 藤 原 要 馬 議員
柏 音三郎 議員 田 中 包 治 議員 木 下 甲子三 議員
竹 下 義 章 議員 出 原 武 司 議員 坂 上 国 治 議員
上 代 卯之松 議員 直 村 静 二 議員

以上11名でございます。

次に第2阪和国道特別委員会委員に

藤 原 要 馬 議員 山 田 清 二 議員 中 塚 辰之助 議員
竹 下 義 章 議員 松 尾 千代一 議員 三 井 正 光 議員
成 田 秀 益 議員 坂 上 国 治 議員

以上8名でございます。

次に同和対策特別委員会委員に

山 田 清 二 議員 柏 音三郎 議員 出 原 武 司 議員
成 田 秀 益 議員 松 尾 千代一 議員 直 村 静 二 議員
吉 川 伊与一 議員 金 沢 勝 議員

以上8名でございます。

次に公園墓地設置委員会委員に

山 田 清 二 議員 竹 内 修 一 議員 中 塚 辰之助 議員
竹 下 義 章 議員 寺 田 茂 議員 出 原 武 司 議員
田 中 包 治 議員 柏 音三郎 議員 坂 上 国 治 議員

以上9名でございます。

次に関西新国際空港対策特別委員会委員に

田 中 幸 一 議員 三 井 正 光 議員 金 沢 勝 議員
藤 原 要 馬 議員 貝 淵 博 治 議員 寺 田 茂 議員
山 田 清 二 議員 上 代 卯之松 議員

以上8名でございます。

次に決算審査特別委員会委員に

田 中 幸 一 議員 木 下 甲子三 議員 金 沢 勝 議員

| | | |
|------------|------------|------------|
| 出原 武司 議員 | 池 辺 秀 夫 議員 | 上 代 卯之松 議員 |
| 山田 清二 議員 | 直 村 静 二 議員 | 柳 瀬 美 樹 議員 |
| 関 戸 正 一 議員 | 藤 原 要 馬 議員 | 成 田 秀 益 議員 |
| 坂 上 国 治 議員 | | |

以上13名でございます。

次に議会選出議員の泉北環境整備施設組合議会議員に

| | | |
|------------|------------|------------|
| 山田 清二 議員 | 三 井 正 光 議員 | 柳 瀬 美 樹 議員 |
| 竹 下 義 章 議員 | 金 沢 勝 議員 | |

以上5名でございます。

次に泉北水道企業団議会議員に

| | | |
|------------|------------|------------|
| 上 代 卯之松 議員 | 中 塚 辰之助 議員 | 竹 内 修 一 議員 |
| 藤 原 要 馬 議員 | 寺 田 茂 議員 | |

以上5名でございます。

○ 議長（貝淵博治君） ただいまの朗読どおり、選任及び推選するに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認め、朗読どおり選任及び推選することに決します。常任委員さん並びに特別委員さん、出先機関の各議員さんがそれぞれ決まりました。各委員さん、議員さんには御苦労ですが、今後ともよろしくお願いいたします。

○

ここで各常任委員会の正副委員長さんが互選されましたので、この際、局長より朗読させます。

（市会事務局長朗読）

○ 市会事務局長（北野丈夫君）

| | |
|---------|----------------|
| 総務委員長 | 藤 原 利 一 議員さん |
| 副委員長 | 出 原 武 司 議員さん |
| 厚生文教委員長 | 田 中 幸 一 議員さん |
| 副委員長 | 吉 川 伊 与 一 議員さん |
| 建設委員長 | 松 尾 千 代 一 議員さん |
| 副委員長 | 直 村 静 二 議員さん |
| 産業衛生委員長 | 坂 上 国 治 議員さん |
| 副委員長 | 田 中 包 治 議員さん |

○ 議長（貝淵博治君） この際、各常任委員長、副委員長のごあいさつをお願いいたします。

○
（常任委員長、副委員長代表あいさつ）

○ 総務委員長（藤原利一君） それでは、私から代表いたしまして一言、ごあいさつ申し上げます。

このたびの、役員改選に当たりまして、常任委員が決定いたしました。以上の者がそれぞれ正副の大役をちょうだいしたわけでございます。今後ともますます勉強し、和泉市発展のため12万市民のため、一生懸命努力するつもりでございます。どうか議員の皆様におかれましては、今後とも絶大なる御支援、御鞭撻を賜らんことをひとえにお願い申し上げまして、はなはだ簡単粗辞ではございますが、ごあいさつにかえさせていただきます。ありがとうございました。

（拍手）

○ 議長（貝淵博治君） 各正副委員長さんのあいさつが終わりました。

○ 議長（貝淵博治君） この際お話しいたしますが、日程第18「和泉市立病院特別委員会委員の選任について」を、都合により撤回いたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認め、日程第18号を撤回することに決めます。

○
以上をもちまして、本臨時会に付議されました案件は全部終わりましたので、これで閉会いたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。よって、本日をもって昭和50年第2回臨時会を閉会することに決めます。

この際、市長のあいさつを願います。

○ 市長（藤木秀夫君） 閉会に当たり一言、ごあいさつ申し上げます。

去る11月18日に閉会いたしました第2回臨時会も、正副議長を初め常任委員並びに特別委員等役員改選につきまして、慎重御審議いただき御決定賜りましたことを衷心より厚く御礼申し上げます。なお、このたびの役員改選によりまして御退任されました池辺議長さん、竹

下副議長さんには、御就任以来、議会運営を通じて市政進展に一方ならん御尽力を賜りましたことを心から満腔の敬意を表します。

本日、後任の議長に貝淵議員さん、副議長に横田憲治郎議員さんが、皆様方の御推挙によりまして御就任されました。まことにめでとうございます。

御承知のように、激動する都市問題を抱える重要な時期を迎えるものと存じますが、より一層御活躍をお願い申し上げます。

なおまた、各常任委員会委員並びに特別委員会の委員さんも改選されましたが、それぞれ担当される部門において御協力賜りますようお願い申し上げる次第でございます。

議場において皆様方とお顔を合わせるのもいよいよ本日をもって最後になると思いますが、過4年間、皆様方の温かい御理解と御支援のもとにその重責を果たすことができました。この間、皆様方に対して御迷惑をおかけし、また、礼儀を失することも多々あったことと存じますが、ここに年来の御厚情に対し心から御礼を申し上げますとともに、数々の御無礼に対し深くおわびを申し上げる次第であります。

終わりに臨み、和泉市の一層の発展と皆様方の御多幸を祈念いたしまして、はなはだ簡単でございますが、閉会に当たりましてのごあいさつといたします。どうもありがとうございます。
（拍手）

○

（議長あいさつ）

○ 議長（貝淵博治君） 閉会に当たりまして、一言御礼を申し上げます。

まことに長期にわたりまして、本臨時会も皆さんの御熱心なる御審議を賜りまして、本日をもって閉会の運びに至りましたことを議長として厚く御礼申し上げます。特に役員改選のみの臨時会でありましたが、連日、慎重に御検討を賜りまして、円満に無事全役員滞りなく選出賜りましたことを心から御礼申し上げます。まことにありがとうございました。

私、非常に微力ではございますが、皆さんの御支援をいただきまして、和泉市発展のため、円満な議会運営に粉骨砕心努力してまいりたい所存でございます。今後とも一層御指導、御鞭撻のほどを重ねてお願い申し上げ、閉会の言葉にかえさせていただきます。まことにありがとうございました。

（午後4時53分閉会）

○

和泉市議会議長

同 副議長

同 署名議員

同 署名議員

同 署名議員

1. 姓名：_____

2. 性别：_____

3. 年龄：_____

4. 职业：_____

5. 住址：_____